

社団法人



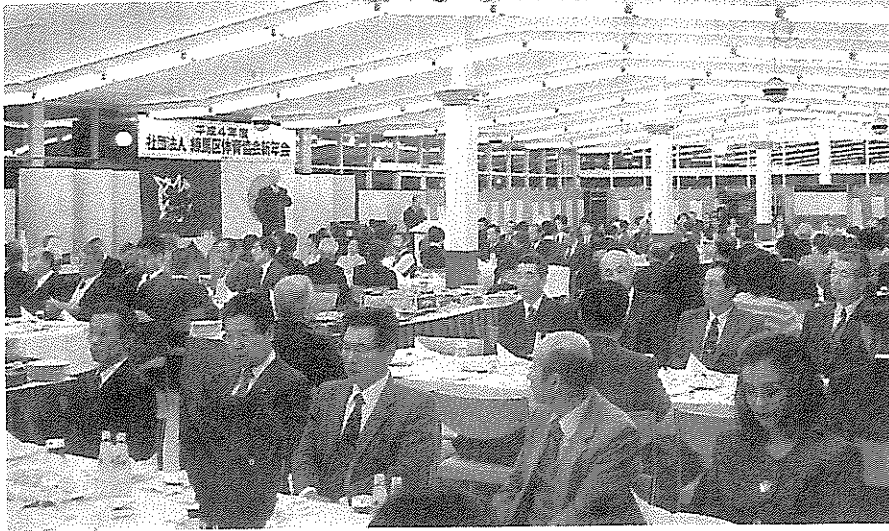
練馬区体育協会 ニュース

加盟 (財) 東京都体育協会

第 56 号

創立 昭和24年10月(1949)

発行 平成 4 年 5 月 1 日



平成四年新年会盛大に開かれる

三十二競技団体

史上最高の二一七名参加



恒例による合同新年会は、平成四年一月三十日午後六時より豊島園「ポッポ」に於て開催された。第一部の司会を天野文明専務理事、開会の言葉を野口嘉郎副会長、主催者の奥山則男会長の挨拶で「区民の健康づくりと体育振興に努力し、体協の発展に邁進すること」を協力の協調を述べた。来賓の岩波三郎区長、下田勉雄教育長から励ましの言葉を戴きました。奥田真輔副会長の首領で乾杯を行った。会長会を代表して吉田公一卓球連盟、銃剣道連盟会長が挨拶し、奥山会長が加盟会長の各区議を紹介があり、司会者より来賓並びに豊島園より多大な御芳志を戴いた御礼の報告があり、なごやかな懇談に入りました。

第二部は森野符公袴、富田秀夫の各役員の担当で美声のカラオケ大会で会場は大いに盛り上がった。

第三部は呼び物のオクシオン大会松井昭武、本間弘一各常務理事の担当で進行、多数の参加者からの寄贈品が熱狂のうちにみるみるせ

り落ちて行き、収益金十七万三千三百円は体協基金に収められた。万歳を参加者の一番多い水泳連盟の上野定雄会長のリードで三唱し、藤井和雄常務理事の閉会のことばを申し上げ八時三十分盛會裡に終了しました。ご協力ありがとうございました。なお本会も昭和五十三年一月いとう本館(参加者四十七名)で第一回を開催して第十五回目の記念すべき会です。

新年会・収支決算

久保 良治

収入	
会費	九九〇、〇〇〇円
祝金	一四〇、〇〇〇円
オクシオン	一七三、三〇〇円
合計	一、三〇三、三〇〇円
支出	
豊島園	一、〇二五、〇〇〇円
雑費	一〇、〇〇〇円
合計	一、〇三五、〇〇〇円
差引残金	二六八、三〇〇円

“あとかぎ”
十五周年記念に花をさそえるように最高の参加者を得て盛會であったことは當時を思い感無量なものがあります。なごやかな雰囲気の中にオクシオンが始まり、本間常務理事の掛声もさわたり一品一品歓声とともにさばかれていく、今年も加盟団体一致協力してスポーツの振興に努めなければと思つた。

第四十四回練馬区民体育大会

ロードレース競技会

日時 一月十二日(日)

場所 都立光が丘公園内

周回コース

主管 練馬区陸上競技協会

◎中学女子一年の部 3Km

一位 杉浦 育美 貫井中

十三分〇六秒

二位 本平 幸子 開進三中

十三分〇七秒

三位 萩原 奈々 貫井中

十三分十一秒

◎中学女子二・三年の部 3Km

一位 辻村 鈴葉 三原台中

十二分二〇秒

二位 手塚梨絵奈 八坂中

十二分二八秒

三位 石井 暉 田柄中

十二分四五秒

◎中学男子一年の部 3Km

一位 安達 太一 開進三中

十二分〇四秒

二位 斉藤 雄太 三原台中

十一分一三秒

三位 阿部 浩之 石神井中

十一分二〇秒

◎中学男子二・三年の部 3Km

一位 小林 洋介 石神井中

十分一四秒

二位 安部 功一 石神井西中

十分二四秒

三位 石原 賢 石神井西中

◎高校女子 3Km

一位 幸坂 桂 石神井高

十一分二七秒

二位 中澤 里香 石神井高

十一分五二秒

三位 駒崎真好子 石神井高

十二分三〇秒

◎一般三〇才未満女子 3Km

一位 萩原由紀子 保育学院

十三分五四秒

二位 大久保信子

十四分四七秒

三位 吉田 恭子 タツミク

十八分四八秒

◎一般三〇才代女子 3Km

一位 金井 和美

十一分二九秒

二位 土橋 弓子 内山会計

十三分一〇秒

三位 白井紀美子

十四分四三秒

◎一般四〇才以上女子 3Km

一位 菅原 真澄 城北クラブ

十二分二三秒

二位 中西久美子

十三分二四秒

三位 大野キヌ子

十三分四〇秒

◎一般男子六〇才以上 3Km

一位 金田 瀧雄

十二分〇九秒

二位 佐藤 豪人 商工評論社

十二分三二秒

三位 朝岡 寅太

十四分二二秒

◎高校男子 5Km

一位 芹沢 亮 大泉学園

十七分二二秒

二位 福田 信二 光ヶ丘

十七分三三秒

三位 萩原 糸土 成城

十七分二六秒

◎一般男子三〇才未満 5Km

一位 中野 友雄 養命酒製造

十六分四八秒

二位 佐藤 義和 練馬陸協

一七分〇九秒

三位 小泉 孝 大東大AC

一七分三三秒

◎一般男子三〇才代 5Km

一位 小辻 統一 練自走友会

一六分五八秒

二位 江藤誠一郎

一七分二一秒

三位 千葉 正二 六本木RC

一七分一五秒

◎一般男子四〇才代 5Km

一位 石橋 潔

十八分二二秒



ロードレース大会

天 野 屋 酒 店

天 野 隆 之

練馬区旭丘 1-67-9

☎ 3951-5086

株式会社 勝 楽 園

碓 石 勝 彦

練馬区土支田 3-35-5

☎ 3922-3359

二位 橋野 利夫 広映企画
 十八分二五秒
 三位 谷治 吉一
 十八分三七秒
 ◎一般男子五〇才代 五組
 一位 井出 和盛
 十八分四五秒
 二位 内匠 英夫
 十九分一〇秒
 三位 近藤 誠三
 二分〇九秒

サッカー競技会
 期間 九月七日～十二月一日
 場所 中大グラウンド跡地運動場
 ◎一般の部
 優勝 FC大泉
 準優勝 FC・EARLY・BI RD II
 三位 セブナックス
 ◎少年一部
 優勝 練馬FC
 準優勝 名神井SC
 三位 中西パーバリアン
 ◎少年二部
 優勝 光四小SC
 準優勝 石神井SCA
 三位 練馬小SC

ゲートボール競技会
 月日 九月四日～九月二十五日
 場所 中大グラウンド
 優勝 スプリングス
 準優勝 健康クラブ
 三位 西向会
 三位 大泉クラブA
 * * *

軟式野球競技会
 月日 八月十八日～三月十五日
 場所 区立東台・高野台・光が丘
 野球場・中学校校庭
 ◎一般の部
 優勝 黒百合
 準優勝 仲町ジュニア
 = 位 柳服装プレス
 = 位 柏クラブ
 ◎中学生の部
 優勝 ベカサス
 準優勝 石神井南中
 三位 光が丘三中
 三位 三原台中B
 四十四回区民大会は平成三年八月十八日より開催しましたが天候に恵まれず平成四年三月十五日閉会式を行いました。その長い期間チーム及び役員の皆様には大変御苦労をおかけ致しました。今大会全般を通して若手チームの活躍が目立ち古豪チームを相手に善戦した試合が多く見られた。なかでも黒百合と柳服装の準決勝の試合が事実上の決勝戦と思われる好試合を展開し敗れた柳服装プレスのチームに盛大な拍手を送ります。
 松井 昭武

スキー競技会
 月日 二月九日(日)
 場所 木島平スキー場
 ◎女子一部
 一位 大久保順子
 一位 一分〇七秒七三
 二位 児玉 千尋

一位 八秒二六
 三位 佐藤 敏恵
 一分〇九秒〇一
 ◎女子二部
 一位 岡部純子 一分〇一秒五九
 二位 水岡洋子 一分〇二秒二四
 三位 高城治子 一分〇三秒九七
 ◎女子四部
 一位 宇賀治展子 一分〇六秒八九
 二位 近藤恵美子 二分〇〇秒〇五
 ◎女子五部
 一位 青木幸子 一分〇一秒三〇
 二位 山本和子 一分〇八秒九二
 三位 荻 花子 一分〇九秒八一
 ◎男子一部
 一位 吉澤隆浩 五〇秒四二
 二位 小野寺隆元 五二秒一六
 三位 小倉正幸 五二秒八〇
 ◎男子二部
 一位 寺島 忍 五三秒五三
 二位 塚本慎史 五四秒六一
 三位 桐生朋裕 五五秒三二
 ◎男子三部
 一位 石塚 薫 五九秒〇九
 二位 岡田ヒロシ 五九秒一五
 三位 山添章道 一分〇〇秒四三
 ◎男子四部
 一位 久田秀雄 五七秒六二
 二位 五十嵐桂一 五九秒一三
 ◎男子五部
 一位 露木 満 五八秒八〇
 二位 洞口美彦 一分〇〇秒一七
 三位 青木正次 一分〇一秒三〇

アイススケート競技会
 日時 二月二三日

場所 東伏見アイスアリーナ
 ◎一般
 一位 倉川たか子 七・八点
 二位 進藤律子 七・七点
 三位 草壁 京 六・八点
 ◎スピード一部
 一位 高林和史 五四秒四〇
 二位 西井一輩 五七秒〇八
 三位 市橋 博 一分一〇秒二五
 ◎少年少女B(小四～小六)
 一位 高橋永充 一分三六秒四三
 二位 東 寛史 一分四六秒六五
 三位 北條泰雅 一分四七秒一七
 ◎一般
 一位 丹野清人 一分二一秒〇九
 二位 村松雄一 一分一五秒一一
 三位 駒井 恵 一分一七秒四四
 ◎二部少年少女A(小一～小三)
 一位 稲葉直紀 二六秒九二
 二位 船田 玄 二六秒九四
 三位 田山 晃 三一秒六八
 ◎フィギュア一部少年少女A(小一～小三)
 一位 前垣内美代子 一五秒
 二位 柴村早希 一四・八点
 三位 佐藤洋子 一三・六点
 ◎少年少女B(小四～小六)
 一位 古川洋華 二二・九点
 二位 藤本三紗 二二・二点
 三位 指田由美子 二一・五秒
 ◎一般
 一位 浅沼令子 二七・九点
 ◎二部少年少女A(小一～小三)
 一位 草壁あや 七・九点
 二位 船田 玄 七・五秒

真 栄 接 骨 院
 院長 奥 田 真 輔
 練馬区旭町 3 - 32 - 19 ☎ 3 9 3 0 - 4 7 5 5

三位 稲葉直紀 七・三点
◎少年少女B(小四〜小六)
一位 星山耕太郎 七・八点
二位 宇野波瑠香 七・八点
三位 上田智佳 七・六点

◎少年少女B(小四〜小六)
一位 小池秀朋 二〇秒六三
二位 小峰裕史 二〇秒六五
三位 門脇哲太郎 二〇秒九九

◎一般
一位 山口和海 二二秒七六
二位 草壁京 二九秒一二
三位 成田修 三一秒九〇

アルペールビル冬季オリンピックの影響か、教室の二部参加者が多く、又、その参加者が大会に参加した為、昨年を上回る出場者となった。

スピード一部では少年AB共記録が昨年を上回り収穫となった。フィギュアでは、昨年同様で技術の進歩が見られず残念であった。大会運営は区から4名の参加をい

ただき21名の競技役員と力を合せ予定より十五分早く終了する事が出来た。オープン競技として、八百米リレーを大泉タックススポーツクラブと連盟スピード役員で行ったが現役のスポーツクラブに軍配が上がった。

佐藤 健夫

卓球大会(中学生の部)
◎中学男子団体の部
一位 開進四
二位 三原台

三位 谷原
三位 石神井
◎中学女子団体の部
一位 開進四A
二位 学付大泉
◎中学男子個人の部
一位 鈴木
二位 浦部
三位 本間
三位 岸
◎中学女子の部
一位 杉野
二位 宮下
三位 中瀬
三位 勝田
◎一般男子シングルス
一位 河西
二位 石塚
◎一般男子三〇才代シングルス
一位 杉山
二位 清水
◎一般男子四〇才代シングルス
一位 谷口
二位 長瀬
◎一般男子五〇才代シングルス
一位 谷治
二位 井上
◎一般女子シングルス
一位 生田目
◎一般女子三〇才代シングルス
一位 千本
二位 長岡
三位 村井
三位 久松
◎一般混合ダブルス

バスケット競技会

日時 中学の部 九月八日、十六日、二十二日、高校の部 十月十日、十三日、二十日、一般の部 九月二十九日、十月十三日、二十日
場所 総合体育館・石神井体育館・区内高校体育館・区内中学体育館

◎中学男子の部 一位石神井西中
二位開進二中 三位光丘一中・貫井中 中学女子の部 一位大泉北中 二位石神井南中 三位開進二中・光丘一中 ◎高校男子の部 一位早大学院 二位石神井高校 三位武蔵高校 ◎高校女子の部 一位石神井高校 二位都立西高 三位井草高校 ◎一般男子の部 一位ミッキーズ 二位リゲイン 三位ファイブスターズ ◎一般女子の部 一位ミッキーズ 二位レディス・フェンサーズ 三位トミー

◎小学生の部
日時 十二月二十二日、二十三日
場所 谷原総合体育館
上石神井体育館

◎男子の部
優勝 旭光ミニバスケット
二位 大泉ベアーズ
三位 学園緑ミニバスケット

◎女子の部
優勝 光一小ミニバスケット
二位 旭光ミニバスケット
三位 立野小バスケット同好会
谷原総体にて閉会式終了と共に予選リーグが開催され、二日目には上石神井体育館に会場を移し準決勝、決勝リーグが行なわれた。区内全般にチーム数も増え、参加チームも多くなってきたと共にレベルもかなりの向上が見られる。結果としては東京都のベストランクに位置する光一小・都代表で関東大会を経験した旭光がタントツの優勝を飾った。

◎男子ダブルスA
一位 上原、山村 高松ローン
二位 近藤、井山 高松ローン
三位 鶴、阿部 桜台TC
三位 関根、池山 兼松商事

◎男子ダブルスB
一位 瀬川、武田 FTC
二位 田原、小川 D.M.T.C
三位 小暮、木下 練馬区役所
三位 中谷、伊藤 フリー

◎女子ダブルスA
一位 柴田、小林 新座ローン
二位 狩野、青本 石神井ローン
三位 和田、小林 石神井ローン
三位 麻田、佐々木 田柄TC

テニス競技会

日時 九月二十九日〜十二月一日
場所 高野台庭球場・豊玉庭球場
・土支庭球場
白井 尚武

株 式 会 社 豊 島 園

練馬区向山3-25-1 TEL 3990-3131

◎女子ダブルスB

- 一位 外山、加藤 石神井ロイン
- 二位 高山、山崎 コートピア大泉
- 三位 久保田、笹森 DMTC
- 三位 大賀、丹沢 ビーフライン

◎混合ダブルスA

- 一位 斉藤、狩野 関越TC
- 二位 山本、小高 富田商事
- 三位 山岸、新田 ニュー豊島園
- 三位 中世、黒田 コートピア大泉

◎混合ダブルスB

- 一位 鶴、山下 桜台、関町
- 二位 諏訪、諏訪 桜台TC
- 三位 山下、鶴 関町、桜台
- 三位 砂田、砂田 フリー

◎壮年ダブルス

- 一位 加藤、吉村 関越TC
- 二位 宮沢、橋本 南部TC
- 三位 辻田、諏訪 桜台TC
- 三位 大場、宮下 桜台TC

参加人数七五三名と昨年に比べ一七八名の増加で今迄にない盛況の大会であったが、雨の為に順延又順延で、9月20日に始まった大会が終ったのは12月1日。

選手の中には都合がつかなくなり途中から棄権する人も多くみられたが最後までベストを尽くし奮闘された選手、役員の方々に感謝します。競技は男子A組が同じクラブの上原・山村組と近藤・井山組の対戦となり、フルセットの末上原・山村組が二度目の優勝。女子A組は第一シードを倒した柴田・小林組が勢に乗り第二シードをも破



り初優勝。最も参加者の多かった一般混合は日程が延びた為か棄権者が多かったが、斉藤・狩野組が初優勝。年令別混合は鶴・山下組壮年男子は加藤・吉村が夫々優勝。男子A組決勝は瀬川・武田組が不戦勝。二番目に参加者の多かった女子Bクラスは、外山・加藤組が優勝したが、区営コートで活動している人達の健闘がひかった。 富田誠也

平成三年度 第二回総会 三月二十六日(木)

区役所 中央館五階
第一、第二会議室にて開催

◎出席者

- 理事 奥山 則男 奥田 真輔
野口 嘉郎 天野 文男
松井 昭武 本間 弘一
藤井 和雄 中沢 明
安藤 幹男 森野待公裕
吉田 邦治 松崎寿三男
今来 サキ
委任 長谷川義夫
欠席者 横山 鉄次
監事 広瀬 守 榎本 芳弘
代議員 舟崎 和誠 秋田 芳彦
吉浦 崩良 野沢 英夫
佐久間和男 内藤 光夫
古尾谷 均 加藤 晋雄
富田 秀夫 石川 正子
嶺 宏 荒井 浩市
石井 満夫 則武 元廣
鈴木 輝男 徳山 靖
佐藤 康夫 大沢 隆
萩原 誠一 斎藤 善治
鶴 達郎 佐藤かつ子
委任 高田 光行
欠席者 吉田 賢一 高橋 健徳
伏見 順一 福井 博康
野上 伴睦

午後六時四十分定足数を確認し開会、奥田副会長より会長所用で遅刻のため挨拶、続いて下田教育長並びに今井社会体育課長より挨拶をいただき、天野専務理事より報告事項新年会の決算について報告了承。続いて議長の選出に入り、徳山ライフル協会理事長を決定する。又、議事録署名人として加藤

<p>株式会社 吟 水 園</p> <p>代表取締役 山 中 文 憲</p> <p>練馬区石神井町 3-29-3</p> <p>☎ 3 9 9 5-5 5 2 5</p>	<p>有限会社 白 山 自 動 車</p> <p>代表取締役 大 山 正 高</p> <p>練馬区大泉学園町 4-27-21</p> <p>☎ 3 9 2 3-0 2 1 1</p>
---	---

春雄(陸上) 石川正子(バレー)
西氏を指名。
第一号議案 平成四年度事業計画

案について

本間常務理事より詳細に説明し
全員異議なく承認。

第二号議案 平成四年度予算案に
ついて

天野専務理事より一般会計、特別会計について事業計画に基づき
逐条説明。質疑応答があったが
全員異議なく承認された。
議事終了後其の他の事項について
協議した。

一、東京都体育協会表彰について
個人 安藤幹男バスケットボール
連盟理事長に決定

団体 ゲートボール連盟に決定

二、幹部研修会について

本間常務理事より要項説明

三、賛助会員の増員について

野口副会長より現状を説明し、
将来に向けての協力依頼を
した。

四、代議員氏名の提出

五、都民大会について

向井主事より詳細に説明

六、スポーツ教室の委託について
屋宮主事より一部事務手続の
変更について説明

奥山会長より御礼と激励の挨拶
があり午後八時三十五分終了した。
社会体育課体育係職員との協力に
対し厚くお礼を申し上げます。

第四十五回
都民体育大会冬季大会

◎駅伝競走

日時 三月二十二日(日)

場所 国営昭和記念公園

参加 二十六チーム

成績 優勝 小平市

二位 板橋区

三位 青梅市

二十一位 練馬区

◎スキー競技

日時 二月二十九日(土)

三月一日(日)

場所 長野県菅平高原太郎スキー
場

参加 男子 三十二(区郡市)

女子 二十五(〃)

成績 男子 一位 新宿区

二位 杉並区

三位 江戸川区

女子 一位 世田谷区

二位 品川区

三位 中野区

練馬区は男女共健闘したが入賞
できなかった。「捲土重来」

区民表彰

十一月七日平成三年度区民表彰
式が挙行され六十七名が受賞。

社会教育II体育功労部門で徳山靖
練馬区ライフル協会理事長が表彰
されました。おめでとうございます。

第五回練馬区少女ネットボール大会

一部豊溪小 初優勝に輝く

二部優勝 春日小



西京信用金庫 練馬支店

支店長 中村 進

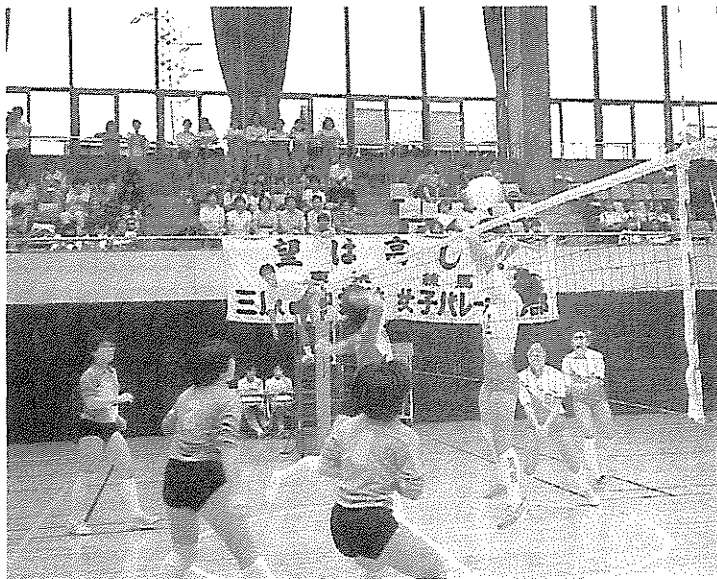
練馬区豊玉北6-15-14

TEL 03-2993-4311

FAX 03-3948-2207

日時 第一部 二月二十三日
 第二部 三月一日
 場所 区立光が丘第三中学校
 主催 練馬区教育委員会
 練馬区スポーツ少年団本部
 主管 練馬区ネットボール協会
 後援 (社)練馬区体育協会
 ◎一部
 優勝 豊浜ガールズ
 二位 北町小ネットボールクラブ
 三位 北西小ネットボールクラブ
 プ 練二小ネットボールクラブ
 三位 練二小ネットボールクラブ
 プ
 ◎二部
 優勝 春日小ネットボールクラブ
 プ
 二位 練馬東小トバースB
 三位 すずしろB
 三位 石神井東小ネットボールクラブ
 後記 梶 和美
 2月23日と3月1日の両日、光が丘三中の体育館において、第5回(通算第13回)少女ネットボール大会が教育委員会主催で行われました。
 毎年春の大会時、子供達の家にはひな人形が飾られ、寒さもまだまだ激しいのですが、今年は殊の外に暖冬で、選手も役員も助かりました。児童数の減少が伝えられる中、30校44チームの参加となり

体育館は終日少女達の歓声に湧き返りました。谷原の総合体育館が改修中の為、開会式が行えずさいごの試合となる6年生には気の毒でしたが、反面、閉会式にご出席の来賓の方々にも、二部の準決勝や決勝戦をご観戦頂けたのは幸運でした。下田教育長、奥山体育協会々長、小林国会議員外大勢のお客様が異口同音に「小学生の女子がよくここまでやった」と感心され、早く東京大会、全国大会に発展させるようにと励まして下さいました。そして表彰式では子供達の胸にそれぞれメダルをかけて下さいました。優勝カップを先頭に場内を行進する子供達も手拍子をとる私共も心からうれしく思いました。
 試合結果は別記の通りで、常勝北西を破って決勝戦に進んだ豊浜は大型で、動きねばりとも抜群の素晴らしいチームでした。北町との決勝戦は近年稀な好ゲームで、アタックとブロックの応酬は実に見ごたえのあるものでした。中学に行ってからこの集中力を忘れずに頑張るって欲しいものです。
 二部は15チームでしたがベスト4は共に大型でハイレベル、今年の大会をリードしてゆくであろう立派なチームでした。
 関係者のご尽力により、大会が盛會裡に終了し感謝致します。



会長杯争奪 第十三回
 練馬区バレーボール選手権大会
 日時 三月八日、十日、十三日、
 十七日、二十日、二三日
 場所 区立総合体育館
 主催 練馬区バレーボール連盟
 共催 (社)練馬区体育協会
 後援 練馬区教育委員会
 協賛 光が丘ライフステーション
 ◎一般男子の部
 優勝 もも組
 準優勝 PHOENIX
 三位 なでしこ同好会
 ◎一般女子の部
 優勝 光が丘OG
 準優勝 春日クラブ
 優勝 家庭婦人の部
 優勝 KVC
 準優勝 練馬クラブ
 三位 IVY
 三位 なでしこ同好会

<p>矢崎会計事務所 所長 矢崎 久雄 練馬区旭丘1-67-2 ☎ 3951-5456</p>	<p>市川造園土木株式会社 代表取締役 市川 金次郎 練馬区大泉学園町8-18-10 ☎ 3925-2323</p>
--	---

バルセロナ・オリンピック公開種目 ローラーホッケー競技に日本出場決定 練馬区関係より代表四名参加



七月二十五日の開会式から十五日間、世界の代表が集い開催される。「第二十五回オリンピック」に公開種目として「ローラーホッケー」が初参加する。
出場国は十二ヶ国と限定され、アジア地区からはアジア予選一位の中国が内定していた。所が、切の三月三十一日出場辞退を国際連盟(FIRS)に申し出て来た。
FIRSは急遽協議し四月二日未明にFAXを持ってアジア第二位の日本に代表を運達して来た。
同時に四月二日読売朝刊が外電としてこの内容を掲載した。これを見たJOCはFIRSに対し真偽を正し初めて日本の代表が確認された。
日本ローラーホッケー連盟
(会長・野口嘉郎)は四月五日大阪で開催された(全国代議員会)で之を承認すると共にその対応に入った。
JOCの正式決定(四月十五日)を受け行動が開始される。
日本チームは秋の世界選手権大会へのナショナルチームが既に編成されているので問題は無い。
この日本代表に練馬区関係は次

の通り。

*会長 野口嘉郎(大泉町)

選手団

*監督 片桐善三(田柄)

*コーチ 西村孝一(西大泉)

*選手 西村祥司(西大泉)

マイナースポーツとは云え、この快挙は大きな意義をもつことでしょう。

激励と支援をお願い申し上げます。

「オリンピック・日程」

*予選 (二十六日～三十日)

◎A ウィック市 六チーム

◎B サン・サドウルニ 六チーム

*準決勝 (上位六チームリーグ)

(八月一日～五日)

◎レウス市

*三位決定・決勝

◎バルセロナ市

フラウグラナ体育館

(練馬区連盟・岩片則雄)

発行

社団法人 練馬区体育協会

練馬区谷原一七五

区立総合体育館内

Tel 三九九五二八〇五

代表 奥山 則男

編集 野口 嘉郎

天野 文男

印刷 工芸社

練馬区柔道接骨師会

当会所属の各接骨院では、各種保険を取扱い骨折 脱臼 捻挫などの治療を行なっています。スポーツによる外傷も数多く手懸けています。

◎ 練馬区休日診療当番協定団体

毎月一日発行の練馬区報に当番接骨院を掲載。区内三ヶ所に休日当番院を設置しています。